

- 牧場祭から.....2~3
- 陸奥湾一周駅伝選手決定 /4
- せんりゆう北緯41° / 一枚の写真から.....5
- 教育長月報.....6
- 敬老会 / 年金係から.....7
- 各課から.....8
- 村体育協会から.....9
- 民生課から.....10
- 談話室 / 行事予定.....11
- けっばる蓬田人 / 戸籍の窓口.....12



虫が鳴いて手に実りの重さを知る

爽やかに

屈托といふもの無しに

虚子

キヨントは犬である。通勤途中の道端で会う。朝夕「おはよう」とか「ヤア」とか声をかけているが、たいていは知らんふり。たまに、目玉だけ動かしてこちらをうかがったり、鼻筋にニツとしわを寄せることがあるくらいで、誠に冷たい。そんなキヨントだが、見かけないと気にかかる。ところで、日本人の平均寿命がドンドン伸びる中、若くしてこの世に別れを告げてしまう人が目立つ。原因は交通事故やガンが多い。ガンになれば本人も家族も大変である。普段の健康管理、特に定期的に検診を受け、一刻も早く病気をみつけることが最も重要である。キヨントに会えないだけで淋しいと思うのに、家族が入院となるとどんなにか……。

10月

1990

美味しい蓬田牛に舌鼓！

3千人のお客さんが祭りを楽しむ

“90よもぎた牧場祭” 開催される

おいしい蓬田牛を実際に食べてもらい、村内外に蓬田牛の存在をPRし消費拡大と畜産振興を図ろうと村が開催している牧場祭が、今年第五回目を迎えました。
八月二十六日（日）、村営牧場は、村内はもとより近隣市町村から集まった三千人のお客様にぎわいました。



牧場祭は村最大の

イベント！

午前十時から始まった開会式では、八戸村長より「村内はもとより村外から牧場祭においてになった方々に心より感謝致します。今日は一日ゆつくり楽しんで下さい」と挨拶があり、来賓を代表して、山谷武夫村議会副議長より「産業の活性化を目指した蓬田牛も幾多の苦難を乗り越え、これまでできたのは、生産者の努力のたまものです。これからも技術の面にも一層の努力をしてほしい」と祝辞をいただいた。

無料バス三台で

お客さんを歓迎！

会場へは、青森西口からのバスと村内無料バスの計三台が用意され、このため年々お客様は増え、会場となった広

い牧草地も一杯になりました。百五十台収容の駐車場もマイカーであふれ、会場に向かって南側の臨時駐車場も一杯になるほどの人気ぶりです。



会場に入ったお客さんが、まっ先にする事、それは見晴らしのいい場所を確保することです。次が、牛肉と無料貸し出しの鉄板やコンロを受取り、輪になってコンロを囲んで、肉や野菜を焼いて、タレを付けて食べることです。

年々好評！

売れ行き上々！

前売り券も含め九百枚の牛肉券は早々に売れ切れになり、即売コーナーでもステーキ用の肩ロースやヒレ肉などが特価で販売されましたが、午前十一時過ぎにはすべての肉が



会場南側に、特設舞台を設けて行われたアトラクションには、子供達を初め、家族連れが詰めかけました。昨年からの運営は、青年会が担当し祭りはスムーズに進みました。

アトラクションは

青年会が担当！

売れ切れとなりました。蓬田牛の人気は年々うなぎのぼりです。肉のほかに、婦人グループの桃太郎（夏秋トマト）を使った焼肉のタレや、商工会青年部による焼イカ等が販売され、買い求める人で混雑しました。



小学生を対象にした「宝探し」や「牛乳の早飲み」、全員を対象にした「牛の親子の体重当てクイズ」「草上リンボーダンス」「ビール早飲み」「干草投げ」「カラオケ大会」などが多彩に繰り広げられ参加者は時間のたつのを忘れて楽しんでました。

アトラクションに

人気集中！



東奥女子高校卓球部員と

家族も参加！

祭の前日に村トレーニングセンターにおいて子供達に卓球の指導に来てくれていた東奥女子高校卓球部の部員と家族の方（三十名）も参加いただき、特にカラオケ大会には飛び入り参加の場面が見られ、祭を盛り上げてくれました。



《動物ふれあい広場》の

ウサギは子供達の人気物！

会場の北側高台には、盛秋雄（瀬辺地）さんの協力による《動物ふれあい広場》が設けられ、珍しい烏骨鳥（うこつけい）や、かわいいウサギを抱いて動かない子供達でにぎわいを見せました。



お楽しみ抽選会は

ラストチャンス！

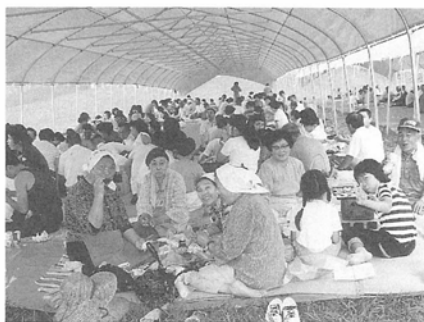
最後のお楽しみ抽選会では、番号が読み上げられるたびに、一喜一憂（いっさいちゆう）で、当たり券を片手に掲げて走って来る人は「やったー」と叫び、当たらなかった人は深い溜め息をもらしていました。



八百人収容の

テントを設置！

今年から雨天でもお客さんが安心して祭を楽しめるようにと八百人が収容出来るテントを設置しました。予期したかのように祭開催中はときおり雨に見舞われる場面もあり、テント設置の効果もあつたようです。



「来年も、素晴らしい
#牧場祭」に

参加したお客さんから「楽しい祭だった」との声が聞かれ、八戸村長は「来年も素晴らしい牧場祭にしたい」と意欲十分です。

第8回陸奥湾一周駅伝競走大会

選手決定!



10月7日(日)午前7時30分むつ市スタート!

区	氏名 (年齢)	職業・学校名 (勤務先)	出場回数
総監督	八幡 敏雄 (44)	農 業	8
監督	中川 信義 (53)	蓬田村役場	8
監督	工藤 義正 (50)	"	8
マネージャー	柿崎 真人 (34)	"	8
男子 選手	田中 和哉 (14)	蓬田中学校	1
	伊豫部良太 (15)	"	1
	越田 信也 (14)	"	1
	工藤 治郎 (14)	"	1
	佐井 皇 (15)	青森北高等学校	3
	武井 友克 (19)	拓殖大学	7
	木村 伸一 (23)	蓬田村役場	1
	遠田 一仁 (26)	"	1
	中川 悟 (28)	"	1
	中村 大八 (29)	中村商店	8
大川 誠治 (30)	蓬田村役場	8	

区	氏名 (年齢)	職業・学校名 (勤務先)	出場回数
男子 選手	福士 晃 (31)	青森ヤクルト販	5
	稲葉 宏 (33)	蓬田村農協	4
	越田 茂弘 (34)	蓬田村役場	2
	長谷川圭介 (34)	建 築 業	2
	森 淳一 (36)	農 業	7
	柿崎 誠 (40)	建 築 業	8
	野藤 健純 (40)	蟹田分署	8
	小鹿 聡 (16)	野辺地工業高校	2
	越田 達也 (16)	今別高等学校	1
	女子 選手	坂本 絵理 (17)	青森高等学校
櫛引 恵子 (15)		蓬田中学校	1
田中久美子 (14)		"	1
伊豫部美希子 (13)		"	1
新潟菜穂子 (15)		"	1

41

・給料日 待ち遠しがる 新社員
 ・新人の 心忘れず 日日送る
 ・新人は ネットタイだけを 替えてしめ
 ・見習の 苦勞いよいよ 新社員

俊久 道はずせば 消え行き
 重彦 過疎地域 新郎新婦に 人が寄り
 勇三 いきひそめ カが肩に 耳を立て
 尚政 新人を 迎えてうれし この集い

年栄 栄博 啓子 勝子

大型の台風19号は、農作物に大きな被害を与えず、一安心しているとあります。秋の収穫を題して一句いかがですか。



蓬田Bチームが 優勝

第3回東郡秋季ゲートボール大会

九月十二日(水)午前九時三十分より、県ゲートボール協会東郡支部(木村清次支部長)主催の第三回東郡秋季ゲートボール大会が、村トレーニングセンターにおいて選手、関係者合わせて二百名が参加して熱戦が繰りひろげられた。開会式では、昨年優勝の蓬田Aチームより優勝盃返還、支部長あいさつ、来賓祝辞と続き、審判長の注意を受けた後、選手を代表して、坂本三千雄(中沢)さんが元氣よく選手宣誓をしました。

競技は早々に開始され、参加二十四チームと多数参加のため、二グループに分けたトーナメント形式で行われ、各グループで優勝したチームでの決勝となり、宮田千代三郎さんが率いる、蓬田Bチーム(武井マサ、佐藤ちよ、小松よね、田中とね)と、さかきチーム(今別町)が対戦し、実力を発揮した蓬田Bチームが見事優勝を飾りました。

おめでとうございます。

暮らしと
電気安全
ご存じですか
安全マーク▽・⊕
 (財)東北電気保安協会

十月一日は法の日です。基本的人権の確保、法の尊重、秩序の確立などについて国民の意識を高めるため、昭和三十五年からこの日を「法の日」と決めています。

また一日から七日までを「法の日週間」として法律に関するいろいろな行事が催されます。

ところで、昭和三十六年に電気用品によるトラブルを防ぐための法律が制定され、電気製品の製造、販売はこの法律によって規制されています。

この法に適合した電気製品には、安全の証として▽・⊕マークが付いています。マークの付いている電気製品を使用しましょう。



一枚の 写真

阿弥陀川
豊岡ひとみさん

昨年の秋頃、姉(未栄、五歳)と妹(未央、一歳)の二人がお風呂上がり、お田さんの手作りバジャマを着て、ハイポーズ! いつまでも笑顔を絶やさない大人になつてほしい!(母)

税の無料相談所を 開設します

駅ビル・ラピナで!

「税を知る週間」にちなんで、税の無料相談所を開設します。

- ◆とき 11月13日(火)~15日(木)
- ◆ところ 駅ビル・ラピナ4階特設会場
- ◆相談員 日本税務協会、県税事務所、市役所市民税課、税務相談室の各職員

なお、期間中同会場において、蓬田小学校児童の納税作品(習字)を展示しておりますので、近くにおいでの際はご覧下さい。

◆問合せ先
税務相談室青森分室
☎0177-23-2379

「徳誠園」の園生が奉仕活動

玉松周辺を清掃

八月三十日、青森市後潟にある社会福祉法人「徳誠園」（柿崎祐蔵園長）の園生二十人が玉松海水浴場一帯の清掃奉仕活動をしました。

同園には満十八歳以上の精神薄弱者が社会的更生を目的として訓練をしている施設で、現在七十五名が社会復帰を目指して頑張っています。

シーズンを終えた玉松海水浴場に下り立った環境整備班、生活班の二十名は職員指導のもとまず海辺に打ち寄せら

れたプラスチックや洗剤の容器などを拾い集め、次に広場一帯のゴミ拾いも行いました。

拾い集めた後はビニール類や空き缶などを分別して、持参した肥料の袋に詰め込み、約一時間半で清掃を終了した。

袋詰めされたゴミはトラックで持ち帰り、空き缶は生活班がプレス加工し資源回収するそうです。

同海水浴場の清掃は今年で三回目になります。こうして園外の活動を通し

て、広く一般に障害者への理解を深め、社会参加への足掛かりに社会的生活の経験を豊にしようと、地域の奉仕活動に取り組んでいると佐藤敏昭指導課長は話していました。



「北の国から」の脚本家 倉本聡さんの

記念公演へどうぞ！

10月11日（木）～12（金）の2日間、青森市文化会館において、第26回テレビと生涯学習研究協議会全国大会がRAB青森放送主管のもとで開催されます。

この大会は、放送を通じて、みんなで教育を考えようと昭和55年から全国的に開催されている（財）民間放送教育協会「民教協」主催の全国大会です。

10月11日（木）には、「前略おふくろ様」「北の国から」の脚本家として有名な倉本聡さんが「人間と自然のかかわり」と題して、北海道・富良野での生活をもとに、記念講演があります。

入場は無料ですから、講演を聞きたい方はどしどし参加下さい。

- 1. 日時 10月11日（木）
- 1. 場所 青森市文化会館
- 1. 時間 午前10時～（1時間30分）
- 1. 入場無料

今月の提言—文化協会の設立について少し書こう。

教育長月報

教育長 奈良 尹

なんでもカタカナ流行のようだが、別に驚くことでもない。文化講座も教養講座も、カルチュア講座も同じ意味である。カルチュアと言うと何となく新しさを感ずるとか、新しい言葉を知ったという程度のもので

が現状である。大抵漏れがない積りであるが、迷惑している人もあるかも知れない。こう言ってもお役所仕事というのには、一人一人の背中の痛い所に手が届かないものである。

ところで本村の文化活動も長い歴史を誇るものや、教養を高めるためのものや、趣味を通じて人との交流を深めるものもある。

手が届く範囲はグループとして名乗り出たばかりではないことには出来ないことなのである。

そして又それを発表し合う、年一度の機会もある即ち「村民祭」である。

趣味グループ、同好会、愛好会、名称はなんでもいい。大きい話になるかも知りませんが、生涯を通じて一所に語り合う場としてでも大いに意義あることだと思っております。「釣りグループ」でもいいですよ。補助金（雀の涙程度でも）を出してでも、そういった文化活動を育てることが私共の仕事でもあるのです。

さて、「村民祭」を開催する時の苦労話の一つ申しあげ、各位の理解を得たいのです。

それは村民祭の参加、協力を得ようにもその鋒先（ほこさき）がないのである。「どこの誰それが——」。とか「そう言う」とこの展覧会に——。とか、人伝てに、手搜ぐりの状態で協力を求めているというの

それは村民祭の参加、協力を得ようにもその鋒先（ほこさき）がないのである。「どこの誰それが——」。とか「そう言う」とこの展覧会に——。とか、人伝てに、手搜ぐりの状態で協力を求めているというの

終わらず、切磋琢磨してその技術も高めたらどんなにいいことだろう—と私の夢は限りなく広がっていくのです。

体育協会に対する文化協会が今月の提言です。

いつまでも健康で長生きを!



蓬田村敬老会

九十二名の方をお祝い!

九月十四日(金)、村農業者トレーニングセンターにおいて、村老人クラブに加入している高齢者約四百名と来賓五十名が出席して、村敬老会が開催されました。

初めに、物故者に対して黙祷(もくとう)をささげました。八戸村長は「明治、大正、昭和、平成と苦しい時代を乗り越えて来た皆さんに敬意を表します。これからも健康で

長生きしてほしい」と挨拶。

この後、九十歳以上の長寿者、吉崎忠一(蓬田)さん、飯田伊一(瀬辺地)さん、田中キヨ(広瀬)さんに、佐藤功東地方福祉事務所次長から県知事顕彰、武井昭夫蓬田郵便局長から久慈三次郎(広瀬)さん他六名の方に、郵政大臣顕彰の伝達が行われました。

八戸村長からは、九十歳以上の長寿者、木村糟藏(蓬田)さんら十四名と米寿者、青木

吉五郎(阿弥陀川)さんら七名一人ひとりに顕彰状と記念品を贈り長寿をお祝いしました。

結婚五十年以上の古川千一郎・キサ夫婦ら五組には記念品として毛布が贈呈されました。

また、九十歳以上の長寿者には来賓の方々より花束の贈呈。七十七歳の長寿者に安全つえが贈呈されました。

来賓祝辞として、県老人クラブ連合会長の蛭名逸三、佐藤功東地方福祉事務所次長、津島鉄男村議会議長、坂本豊

道村社会福祉協議会長より「健康でいつまでも長生きしてほしい」とお祝いの言葉をいただいた。

式典は、久慈寛一村老人クラブ連合会長のあいさつと続き、坂本豊光村民生委員長による万歳三唱で、めでたく式を閉じました。

アトラクションは、蓬田幼稚園によるかわいい遊戯や、津軽民謡企画巡回部による民謡が披露され会場から盛んな拍手が送られ楽しい一日を過ごしました。

10月は国民年金制度推進月間です

県内では、四十三万人の人が国民年金に加入し、老後の生活や万が一の事故などに備えています。

また、受給権者数も二十一万となり、昨年度の年金支給額は、七百七十五億円に達しました。

このように、すっかり生活の中に定着した国民年金も、「加入しない」、「加入しても保険料を納めなかった」などのため、年金を受けられない人も若干ながらおります。十月は、国民年金制度推進

月間として、県民のみならず国民年金制度の内容について、正しいご理解とご協力を積極的に求めることとしております。

年金の請求もれはありますか?

この機会に、あなたの「年金」をもう一度、ご確認ください。

役場では、数多くの加入者

全員について、年金を受ける権利が発生したかどうかを知ることが不可能です。そこで、年金を受けるためには、年金を受ける人が、役場に請求しなければなりません。「請求なくして、年金なし」です。

年金は、請求する権利が時効で消滅しないかぎりいつでも請求することができます。

この時効は、年金を受ける権利は五年、死亡一時金を受ける権利は二年となっています。

年金の請求方法など詳しいことは、役場国民年金係でおたずねください。

皆んな仲良く 楽しい一日!

第六回東津軽郡レクリエーションのつどい

九月十八日(火)午前十時三十分より、村トレーニンングセンターにおいて、東郡手をつなぐ親の会連合会・県社会福祉協議会主催の第六回東津軽郡レクリエーションのつどいが開催され、東郡の各町村の選手・関係者約百名が参加して楽しい一日を過ごしました。



開会式では、木戸市郎郡社会福祉協議会長より「大きな

この後、レクリエーションに入る前の諸注意を受け、ラジオ体操へと進みました。レクリエーションでは、個人・団体合せて六種類の競技が行われ、選手は応援団の声援を受けながら、会場狭しと走り廻っていました。お昼には、温ったかい豚汁が一人ひとりに配られるなど、つどいは和やかな雰囲気です。午後一時半過ぎにはケガ人もなく無事終了しました。

特別相談日を開設します

蓬田村商工会では、毎月10日を特別相談日として、(但し日曜祭日の場合は翌日とする。)経営・金融・税務・経理等について、相談に応ずることになりましたので、皆様のお出でをお待ちして居ります。

1. 相談日 10月11日(木)
2. 時間 午前9時30分～午後3時30分
3. 場所 蓬田村商工会館
4. 担当者 経営指導員 熊谷武四郎 外

村民祭は 11月3日(土)～4日(日) 開催決定!

極左暴力集団の根絶にご協力を!

蟹田警察署

「あなたの通報がテロ・ゲリラ事件を防ぎます」
極左暴力集団は、善良な市民を装ってアパート、貸間などに潜伏しています。
どと称して出入りしている極左暴力集団の関係者アジトはありませんか。

- ◆あなたの周りに
一日中カーテンを閉めている
- ◆言葉が地域のものでない
ドアに必要以上に鍵を取付けたり、頑丈なものに取り替えている
- ◆あなたに似ている者が兄弟なく全く似ていない者が兄弟なく
- ◆室内から薬品の臭いや工具を使う音がする
- ◆時々、トラックやワゴン車が入りしている
- ◆訪問者の対応はドアを半開きにし部屋の中を見られないようにしている
- ◆極左暴力集団の爆発物を製造している所はありませんか。

きれいな選挙



第2回村民ゲートボール大会 スタート!

村体育協会が主催



第1回目のゲートボール大会

監督のさいはいが勝負を明暗?

ゲートボールをとおして老若男女が一層友情と連帯を深め「豊かで住みよい活力ある村づくり」を目的とした、第二回村ゲートボール大会が、九月十六日(日)村内から十二チーム(九十名)が参加し、総当りのリーグ戦方式でスタートしました。試合は九月から十一月末まで村ゲートボール場や各地区のゲートボール場を使用して行われています。参加チームを紹介します。

- ①「蓬田B」監督・宮田千代三郎
 - ②「はまなす」監督・小松公紀
 - ③「宮本」監督・工藤義正
 - ④「長科チーム」監督・工藤茂芳
 - ⑤「高根チーム」監督・八幡重五郎
 - ⑥「オールスター」監督・大宮正志
 - ⑦「中沢チーム」監督・坂本三千雄
 - ⑧「ママ&パパ」監督・武井昭夫
 - ⑨「阿弥陀川チーム」監督・八戸忠雄
 - ⑩「大漁」監督・福井光幸
 - ⑪「中沢若い衆」監督・坂本洋一
 - ⑫「郷沢チーム」監督・高田徳松
- 以上十二チームで熱い戦いが繰り広げられておりますので、村民の皆さんの応援をお願いします。

一日の運動量は二十分以上が目安!

医療の進歩や食生活の向上などにより、平均寿命が伸び、青少年の体格もよくなってきました。半面、交通機関の発達などで、日常生活において体を動かす機会は減少しています。

ふだんからスポーツをするなど、意識的に努力をしなければ運動不足になり、ひいては成人病などにかかりやすくなります。

十月は、「体力づくり強調月間」です。運動不足を解消し、また心の健康を増進するためにも、体を動かしてみませんか。

「楽しめるもの」を選ぶことが重要!

運動不足を解消し、また精神的ストレスを解消するため

また、スポーツ活動が不得意な人などは、積極的に歩くことを心がけましょう。

『愛の献血』ご協力ありがとうございます！

9月12日実施

中 沢	坂本 亮	山口 昭二	榊引 武義
" 科	坂本 久男	坂本 重雄	古川 正隆
長 "	松本 栄徳	松本 正紀	坂本 浩晶
" "	工藤 美智子	坂本 万蔵	張間 晶
" "	藤本 雪平	小鹿 秀敏	
阿弥陀川	白取 子	森 秀夫	坂本 真知子
" "	青木 実	八戸 緑	八戸 季晃
" "	高木 融道	青木 仁一郎	小鹿 義
" "	青木 敬	八戸 弘子	
蓬 田	細谷 昭子	武井 由美子	中村 穂子
" "	津島 博文	細谷 仁	美穂 敬
" "	二唐 美代子	小松 生佳	古川 賀
宮 本	太田 信雄		森 宮子
郷 沢	小猿 浩	福井 等	高田 珠子
" "	福井 俊行	高田 重義	高田 正明
瀬 辺地	木村 先雄	越田 勇一	田中 武
" "	久慈 照江	坂本 登	
" "	越田 茂弘		
広 瀬	佐井 浩行	久慈 修一	川崎 幸治
" "	佐井 勝治	田中美美子	佐井 邦
" "	大川 誠		
高 根	稲葉 貢	青木百合子	坂本 勲
村外の方	木村 春美	藤田 正一	猪股智栄子
" "	川崎 清春		

男性四十四名

女性十九名の協力

たくさんの方々の善意によって支えられている献血。一人一人の、あたたかな心が尊い命を救っています。献血は、満十六歳から六十四歳までの健康な方で、体重が男性四十五kg・女性四十kgを超える方ならどなたでも参加できます。



カルシウムを増やし

脂肪と塩分を減らそう

「食べる」ことは、運動や「食べる」ことは、運動や休養とともに、健康を支える三要素の一つです。がん、心臓病、脳卒中などの発病と深いかわりをもって

厚生省は毎年、国民栄養調査を実施しています。一人一日当たりの栄養素摂取状況を見ると、全体的には良好なのですが、個別にみると次のような傾向がみられます。

- ①カルシウムが不足がち
 - ②摂取エネルギーに占める脂肪の割合が増加
 - ③ここ数年続いていた塩分摂取量の減り方が鈍ってきた
- これらは、骨が折れやすくなる骨粗しょう症をはじめ、

赤い羽根共同募金運動



いま大切な

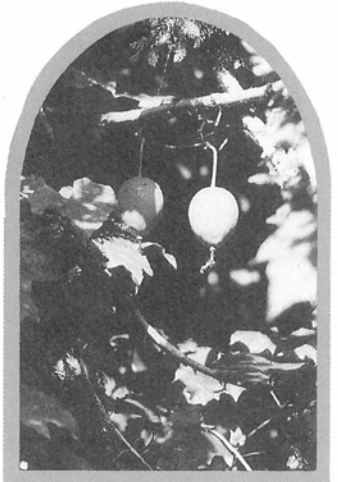
民間社会福祉

共同募金 (10月1日～12月31日)



No.32

かんぱる
高田 宏亨 郷 沢



談話室

「玉松太鼓」大好き!

今回は、昨年の村制施行百周年を記念して造られた村の郷土芸能「玉松太鼓」の演奏者として頑張っている高田宏亨(郷沢)さんに取材

しました。高田さんは、第一回目の練習から参加。毎週、月・金曜日の二時間の練習を終えた後、自宅でリズムを忘れないように、漫画本を太鼓にして夜遅くまでバチをたたいて練習

しました。

「太鼓の練習場所が自宅の隣にあるので、今日はさぼりたいなあと思っても隣から太鼓の音が聞こえて来るとつい行ってしまう」と話す彼の人柄を見ることができません。

また、百周年での発表を契機に、村内の各種行事にひっぱりだことなった玉松太鼓の出演メンバーにはいつも出ている真面目な彼。

現在、自家の仕事である漁業(ホタテ養殖)の後継者として、時には船頭として船を操縦したり、ホタテを出荷する時期には、早朝、四時半に起床して出漁するなど、漁師仲間からは「一番働く」と評判になるほどのりっぱな後継者になりました。

また、今年の四月からは蓬田村青年団体連絡協議会の会計を担当し、青年会活動のリーダーとして会の懐(ふところ)を預かりながら、会を盛り上げて行かなければならない立場にもなりました。

桃太郎というニックネームを持ちながら、誰からも嫌われることのない素敵な笑顔を持ち味として、高田宏亨さんは玉松太鼓と青年会活動に今日も頑張る。



とっもりっぱに成長した「ヒマワリ」を見つけました。このヒマワリは、佐々木順一(中沢)さんが春に種をまいて、肥料を与えて育てたもので、高さが約4メートル、茎の直径が約20cmととっもりっぱに成長しました。写真に写っている方は、「佐々木しま」さんです。ご協力ありがとうございました。

みくつけた 32

○10月行事予定								日	行	事	担	当
28	22	21	16	12	12~11	7	5	4~3				
学芸発表会	蓬中祭	東郡駅伝大会(三厩~蓬田)	股脱健診 9:00~(中央公民館)	炊飯遠足	第26回テレビと生涯学習研究協議会全国大会(青森市文化会館)	陸奥湾一周駅伝競走大会	炊飯遠足	少年自然の家合同宿研修(五年生)				
蓬田小学校	蓬田中学校	村体育協会	民生課	蓬田小学校	社会教育課	村体育協会	蓬田中学校	蓬田小学校				

けっばる蓬田人 ②⑤

ふるさとを遠くへ送り出す

昭和電工千葉工場

木村

泰

明さん



森に関連する番組があると気づいて教えてくれる妻。瀬辺地産の卵があったと買ってきたり、アー故郷も頑張っているんだなとホッとする自分は、今も青森県人です。

娘も初めての海を故郷で経験。波に足を取られて頭までずぶ濡れ、泣くのも忘れて何があったんだろうとの娘の顔を見ては喜んだりして。

地方の過疎化のニュースを見ては、蓬田はどうだろうか、村の沿岸に水面の高低にも自由なネットで生けすを作り、養殖と海釣りの観光はどうだ

ろうか。部落協同で田圃を大きくし、機械の大型化で労力を減らした分、何か出来ないものだろうかと思案したり。ところで本人はどうしているかという、まだ宇都宮とまり。今市にも届かない昨今ですが、労働運動に参加する事で社会常識が不足していた自分にとっては、良い勉強の場でした。大財閥で働く人も話してみると、隣の庭”式”公務員でさえも首切りの時代です。

そんな事にかげずり廻り、人との出合いを何よりも楽しんで。



めも

▶現住所/千葉市原市能満1907-1 ☎0436(74)1341 ▶生年月日/昭和23年4月7日 ▶出身/瀬辺地/木村達雄氏5男 ▶家族構成/妻・啓子・長女・実希 ▶好きなもの/スポーツ(スキー・水泳) 読書(歴史小説) ▶経歴/青森県立青森工業高等学校卒(昭和42年3月)・昭和電工千葉工場入社(昭和42年4月~現在に至る)

戸籍の窓



人口と世帯数 (8月31日現在)

総人口 4,193人
男 2,027人
女 2,166人
世帯数 1,058世帯

8月受付分

お誕生おめでとうございます

久慈 裕 (一司 長男
美智子)
藤田 哲啓 (秀喜 2男
富美子)

おくやみ申し上げます

工藤 きせ (蓬田 93)
柿崎 きよ (広瀬 77)
泉谷 キタ (長科 89)
八戸 倉助 (阿弥陀川 89)

編集後記

村民の皆様のご協力を得ながら続けて来ましたが、けっばる蓬田人も、お陰様で今月号で二十五人目の登場となりました。

これからも、沢山の方に登場していただきたいと考えておりますので、家族・友人・知人の方の紹介をお待ちしております。(広報係・木村)